

6月中の江別警察署管内人身交通事故発生状況（概数）

江別警察署

1 交通事故発生状況

	令和7年6月中	令和6年6月中	前年比
発生件数	6	11	-5
死傷者数	6	13	-7
(うち死者数)	1	1	
(うち傷者数)	5	12	-7

令和7年6月末	前年比
66	-17
73	-22
2	0
71	-24

江別警察署管内における6月中の人身交通事故発生件数は6件で、前年と比べ5件減少した。

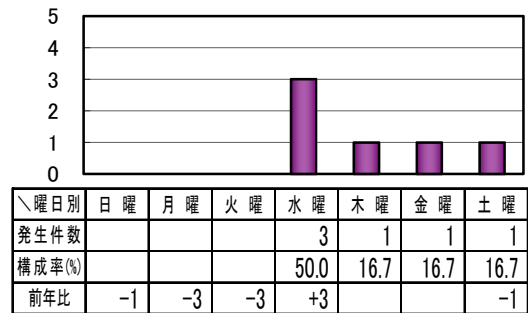
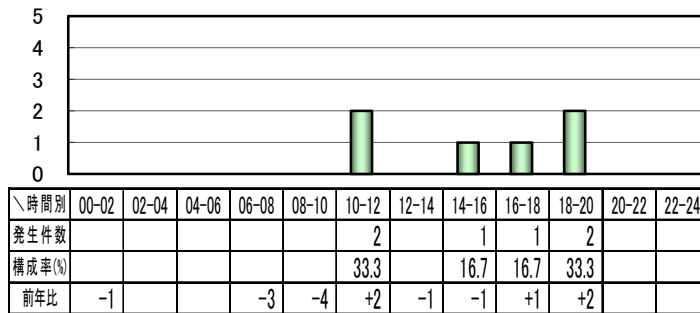
6月中の死亡事故の発生は1件で、前年と比べ死者数の増減はなかった。傷者については5人で、前年と比べ7人減少した。

2 交通事故の主な特徴

(1) 時間別、曜日別

発生時間別では、10時～12時及び18時～20時が2件(33.3%)で並んで多い。

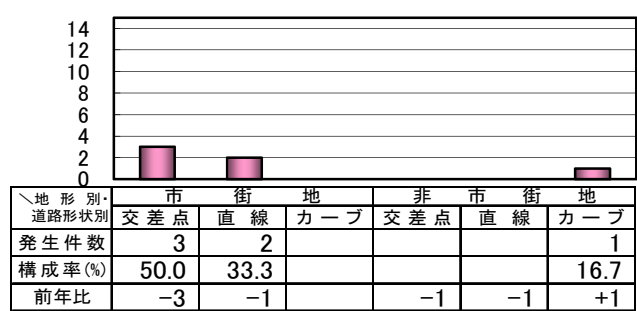
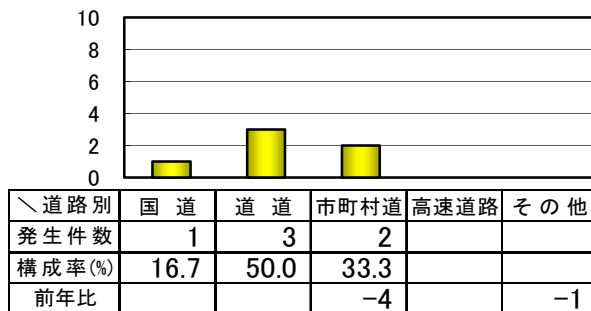
曜日別では、水曜日が3件(50.0%)で最も多い。



(2) 道路別、地形別・道路形状別

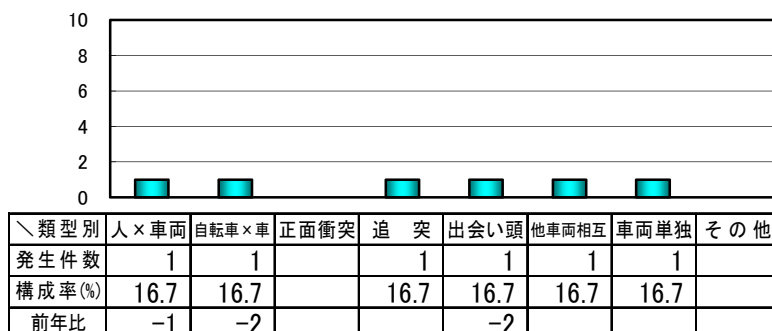
道路別では、道道が3件(50.0%)で最も多い。

地形別・道路形状別では、市街地交差点が3件(50.0%)で最も多い。



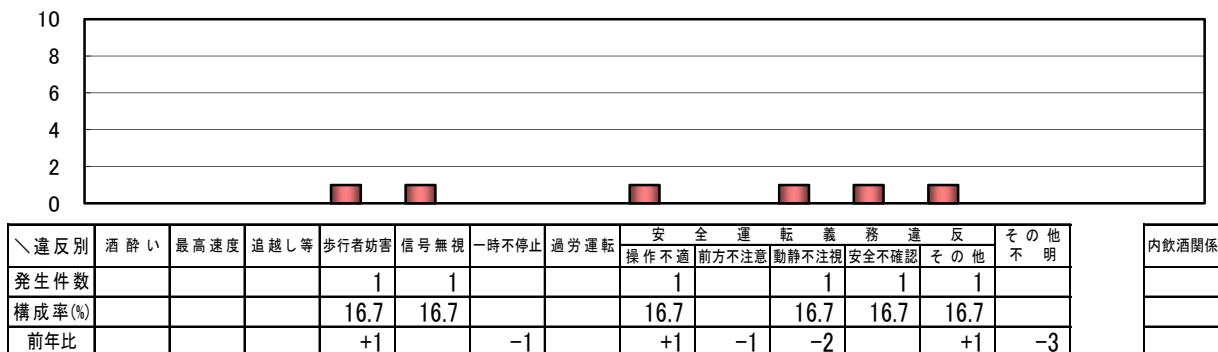
(3) 事故類型別

事故類型別では、正面衝突とその他以外の事故が1件(16.7%)ずつ発生している。



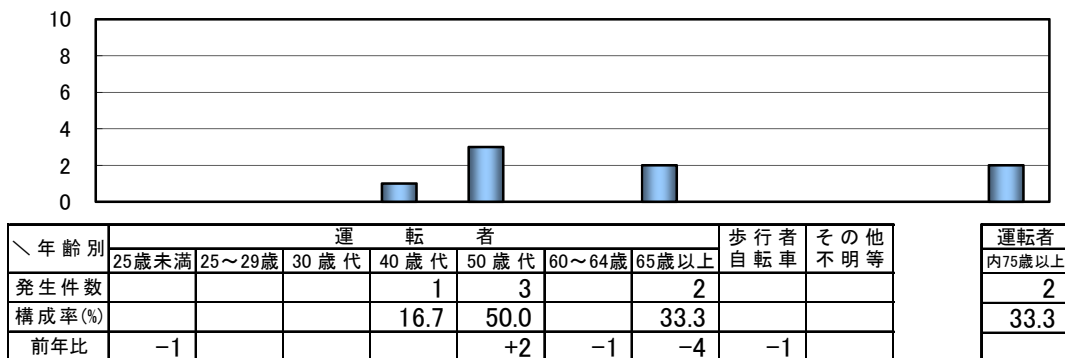
(4) 第1当事者の違反別

第1当事者の違反別では、安全運転義務違反（操作不適、動静不注視、安全不確認、その他）が4件(66.6%)で最も多い。



(5) 第1当事者の年齢別

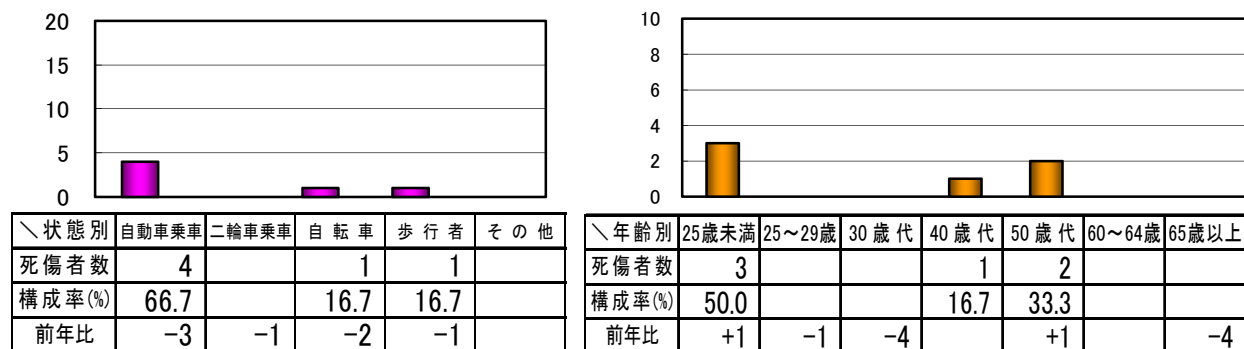
第1当事者の年齢別では、50歳代が3件(50.0%)で最も多い。



(6) 死傷者の状態別、年齢別

死傷者の状態別は、自動車乗車中が4人(66.7%)で最も多い。

年齢別は、25歳未満が3人(50.0%)で最も多い。



※ 構成率は四捨五入しているため、合計・内訳とは一致しません。

3 交通安全ワンポイントアドバイス

6月中は、人×車、自転車×車等の事故が多く発生し、その特徴として

- 第1当事者の年齢別では、50歳代が最も多い
- 事故原因別では、歩行者妨害、信号無視等の事故が多い

ことが挙げられます。

6月中は、大型トレーラーの単独路外逸脱の交通死亡事故が発生しています。

シートベルトは運転手や同乗者の命を守り、事故発生の際も怪我が軽減される

可能性がありますので、正しい方法で着用しましょう。

横断歩行者妨害や信号無視などの怪我や大きな事故に直結する事故も発生しています。特に、車を運転する方は、信号機のない横断歩道で、横断歩道を渡る歩行者がいる場合には、きちんと横断歩道の手前で停止しましょう。

北海道警察では、『ハンドサインでストップ運動』を推進しています。歩行者の方は、車の運転手と「渡ります!」と意思疎通を図って、安全に横断してください。